

氏名 Name PANTA KASHINATH

日付 Date 2026年10月15日

国際都市おおた大使活動報告レポート

Cool OTA-KU Ambassador Monthly Report

(前月分のレポートを翌月 15 日までに bunka@city.ota.tokyo.jp に送ってください)

(Please send your monthly report to the above email address by the 15th of each month.)

1 今月は国際都市おおた大使として、どのような活動をしましたか？ What activities have you carried out as an ambassador this month?	
(該当するものにチェックをして詳細を記入してください。いくつでも可) (Please tick the appropriate box(es) and write down details of your activities.)	
☐	来賓として登壇したり、紹介・挨拶があったイベント Events attended as an important guest / events where you were introduced or gave a speech.
☒	主催者側として参加したもの 例: ファッションショーや交流イベントなど Events which you helped to organize. e.g. fashion shows or exchange events.
☐	講師、会議、研究会などのメンバー、通訳など知識・経験が必要とするもの Activities requiring skill / knowledge. e.g. lectures, conferences, research groups, interpreting
☐	その他 Other

2 今月の大田区 PR 情報発信について

Promotion of Ota City as an ambassador

(Please tick the appropriate box(es) and write down details)

発信媒体 PR medium		発信した内容 PR contents	大田区 PR 情報の掲載回数 Number of posts promoting Ota City information
☒	Facebook 等SNS Facebook or other social media	2	2
☐	ブログ Blogs		
☐	その他 Other		

★ 欄が足りない場合は、付け足してください。

Please feel free to add more cells if you have carried out lots of different promotions !

3 参加した大田区のイベントの感想・大田区の魅力など PR についてご記入ください。

写真があれば写真も添付してください。

Please tell us your thoughts on the Ota City event(s) you have attended, or write about your PR of Ota City's attractions. If you have photographs, please attach them to this report.

○イベントの感想など

Your impressions of Ota City's event(s) etc.

■入新井地区小学生交流会 @大田区青少年交流センター(ゆいっつ)

この度は、大田区青少年交流センター(ゆいっつ)にて開催された入新井地区小学生交流会に参加させていただきました。子供達と過ごしたひときは、私にとってかけがえのない、心あたたまる時間となりました。

当日は、子供達と一緒に母国のチキンカレーを作りました。玉ねぎを切り、スパイスを混ぜ合わせるたびに、子供達は「いい匂い！」「これは何のスパイス？」と目を輝かせて質問してくれました。小さな手で一生懸命にお手伝いしてくれる姿が本当に愛らしく、故郷の味を日本の子どもたちと分かち合えることが、心から嬉しく感じられました。完成したカレーを皆で囲んで食べたとき、「おいしい！」「おかわりしたい！」という声上がり、胸がいっぱいになりました。料理には、言葉を超えて人と人の心をつなぐ力があるのだと、あらためて実感しました。

その後は、母国の風船割りゲームを楽しみました。ルールを説明すると、子どもたちはすぐに理解して夢中になり、会場は笑い声と歓声に包まれました。勝っても負けても笑顔があふれ、国や言葉の違いなど少しも感じない、あたたかな空気が広がっていました。

今回の交流を通して、文化や言葉が違って、一緒に作り、一緒に遊び、一緒に笑えば、心は自然と近づくのだと学びました。子どもたちが母国に興味を持ってくれたことは、私にとって大きな喜びであり、日本で暮らす励みにもなりました。

このような貴重な機会を与えてくださった大田区青少年交流センター(ゆいっつ)のご関係者の皆様、運営に携わってくださった関係者の皆様、そして元気いっぱいに迎えてくれた子どもたちに、衷心より感謝申し上げます。この出会いを大切にしながら、今後も地域の皆様との交流を深めていきたいと存じます。

○大田区の PR/大田区の紹介したい場所・こと

Ota City PR / A place or thing in Ota City which you'd like to promote.

写真 Facebook & Instagram

